

大阪大学経営協議会（令和7年度 第2回）議事要旨

日 時 令和7年6月6日（金）10時00分～11時50分

場 所 大阪大学中之島センター 8階大会議室

出席者 熊ノ郷総長（議長）

井上ゆかり、金倉、来島、國井、黒田、多田、豊田、仲谷、中野、蓮輪、藤井、村木、藤尾、田中、尾上、尾崎、宮本、林、竹村、武田、井上恵嗣、栗原、大政、石井
各委員

欠席者 大塚、塚本 各委員

議事に先立ち、熊ノ郷議長から、前回（令和7年4月18日開催）の議事要旨については、事前に各委員に照会し、内容を確定した旨の報告があった。

議 事

- 1 令和6年度第4回開催時のご意見等に対する取組状況について
熊ノ郷議長から、配付資料に基づき報告があった。
- 2 令和7年6月期の教職員賞与及び役員賞与について
武田委員から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 3 令和8年度概算要求（施設整備事業）について
藤尾委員から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 4 令和6年度決算について
尾崎委員から、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。
- 5 長期借入金の償還状況について
尾崎委員から、配付資料に基づき報告があった。
本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。
○ 附属病院収入を上げるために、医療インバウンドの受入れも検討すべきではないか。
- 6 令和6年度資金運用状況について
尾崎委員から、配付資料に基づき報告があった。
- 7 指定国立大学構想に関する進捗状況＜令和6年度特筆すべき成果＞について
熊ノ郷議長から、配付資料に基づき報告があった。
- 8 令和6年度OUアクションプラン自己点検・評価の検証結果について
井上恵嗣委員から、配付資料に基づき報告があった。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

- 一部に「向上」、「充実」、「強化」等の文言が記載されているが、この文面では PDCA サイクルを回すにあたって進捗状況等の評価が難しいため、目標の明確化が必要ではないか。
- 複数の評価制度が併存している状況において、学内の事業の進捗状況等を 1 つのデータベースとして共有し、各評価制度に活用できるようにしてはどうか。

9 令和 7 年度 OU アクションプラン（確定版）について

藤尾委員から、配付資料に基づき報告があった。

本議題に係る学外委員からの主な意見は次のとおり。

- 国際卓越研究大学制度との関係から、差別化や競争は必要であるが、制度や仕組みを変えるためには、もう 1 つの柱として他大学との共闘や共同も必要である。
- 現実性を踏まえた計画と併せて、先鋭的なプランについての議論の状況も示していただきたい。
- 大阪大学が成果を出すことも重要であるが、南アジアや東南アジアの大学に対し、そのやり方やプロセスを教えていくことも必要ではないか。

10 国際卓越研究大学に係る公募に係る申請について

熊ノ郷議長から、配付資料に基づき報告があった。

(以 上)